

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	イタリアの文化とことば (Culture and Language in Italy)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	イタリア・ルネサンス文化を学ぶ		
担当者名 (Instructor)	深田 麻里亜(FUKADA MARIA)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2100	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

#### 授業の目標 (Course Objectives)

14～16世紀に著されたイタリア文芸作品の単語やフレーズを手がかりに、イタリア語、ルネサンス文化に関する知識を深める。また、過去の文章に着想を得て制作された美術作品の代表作をとりあげ、ことばとイメージの関係について考察する。

We will use the words and phrases of Italian literary works written in the 14th and 16th centuries as clues to deepen students' knowledge of Italian Renaissance culture. In addition, we will take representative art works inspired by past texts and consider the relationships between words and images.

#### 授業の内容 (Course Contents)

講義の前半では、イタリアの歴史の概要を確認しつつ、14～16世紀のイタリア語の文章(テキスト)を取り上げる。文法や単語の意味を確認した上で、歴史的・文化的背景を学び、内容および時代精神について理解を深める。講義の後半では、ことばと視覚芸術が結びついた例として、古代のテキストを参照に制作されたルネサンス時代の美術作品をとりあげる。

In the first half of the course, we will take up Italian texts from the 14th to 16th centuries, confirming the outline of Italian history. After confirming the grammar and the meaning of the words, students will learn the historical and cultural background and deepen their understanding of the content and the spirit of the period. In the second half of the course, as an example of the combination of language and visual art, we will take up a work of Renaissance era art created with reference to ancient texts.

#### 授業計画 (Course Schedule)

1. ガイダンス
2. イタリア半島の歴史
3. ペトラルカ、ダンテ(1)
4. ダンテ(2)
5. ボッカッチョ
6. アルベルティ(1)
7. アルベルティ(2)
8. ヴァザーリ(1)
9. ヴァザーリ(2)
10. ローマ・カトリック文化
11. ローマの美術作品とテキスト(1)
12. ローマの美術作品とテキスト(2)
13. ローマの美術作品とテキスト(3)
14. まとめ

#### 授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

関連資料をBlackboardに適宜アップロードするので、予習・復習の際に確認すること。  
西欧の歴史や文化について、参考文献等を参照に基礎的な事柄を学習しておくことが望ましい。

#### 成績評価方法・基準 (Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(50%) / 毎授業時のリアクションペーパーの提出およびその精度(50%)  
4回以上欠席した場合、成績評価対象外となる。遅刻は3回で欠席1回に換算する。

#### テキスト(Textbooks)

関連テキストは配布資料に掲載する。

#### 参考文献 (Readings)

1. ダンテ、2008、『神曲 地獄篇』、平川祐弘訳、河出文庫 (ISBN:978-4-309-46311-7)

2. アルベルティ、2011、『絵画論』改訂新版、三輪福松訳、中央公論美術出版 (ISBN:978-4-8055-0675-2)
3. ボッカッチョ、2012、『デカメロン』、平川祐弘訳、河出書房新社 (ISBN:978-4-309-20604-2)
4. ダンテ、2014、『神曲 地獄篇』、原基晶訳、講談社学術文庫 (ISBN:978-4062922425)
5. ヴァザーリ、2014、『美術家列伝』、森田義之ほか監修、第一巻、中央公論美術出版 (ISBN:978-4-8055-1601-0)
6. 藤内哲也 編著、2016、『はじめて学ぶイタリアの歴史と文化』、ミネルヴァ書房 (ISBN:978-4-623-07267-5)
7. 和田忠彦 編、2015、『イタリア文化 55 のキーワード』、ミネルヴァ書房 (ISBN:978-4-623-07268-2)

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

連絡事項は立教時間、Blackboard に掲示する。

注意事項(Notice)